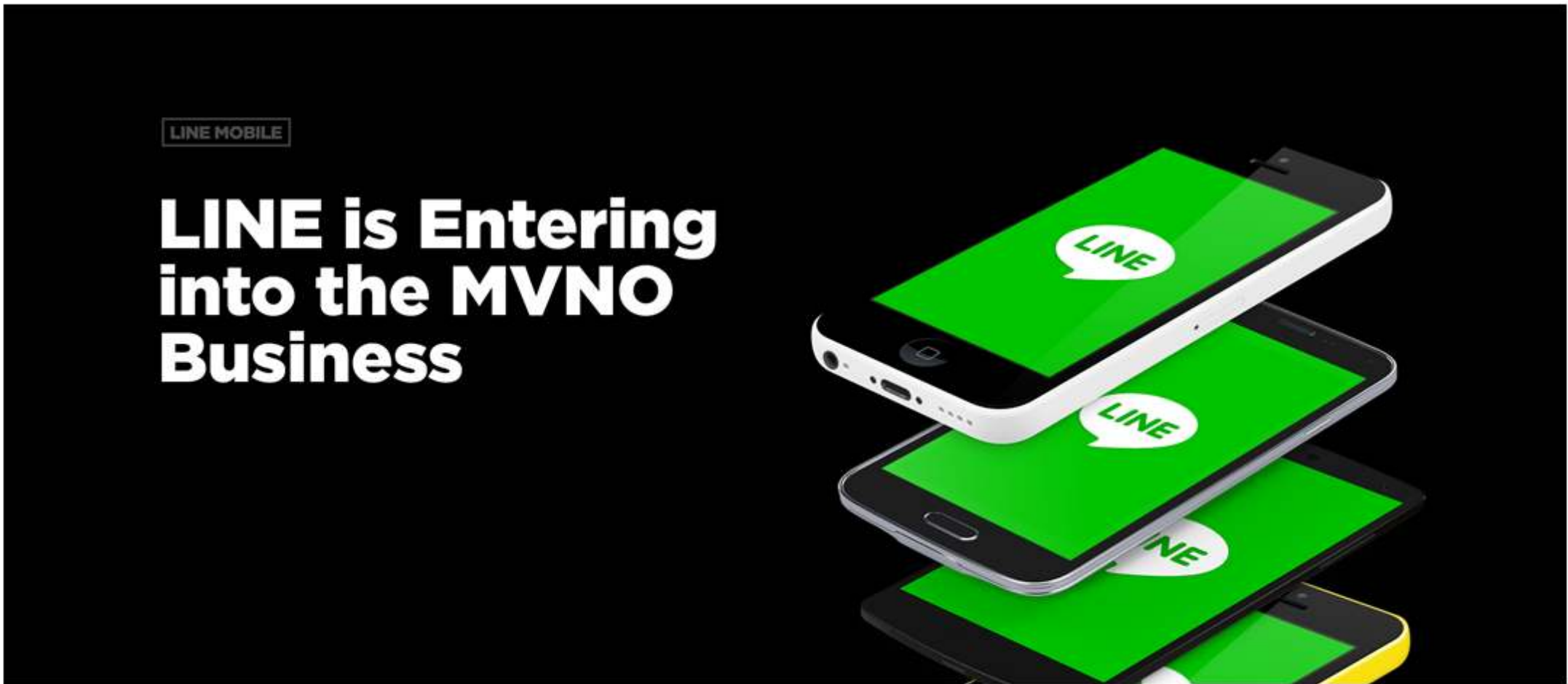


【LINE】今夏を目処にMVNO事業「LINEモバイル」を開始することを発表

2016.03.24 LINE

「LINE」のトーク・無料通話、「Facebook」、「Twitter」の使い放題を可能にし、
アンリミテッドなコミュニケーションを実現

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：出澤 剛）は、本日開催された「LINE CONFERENCE TOKYO 2016」において、新たにMVNO（仮想移動体通信事業者）事業に参入、「LINEモバイル」として今夏を目処にサービスを開始することを発表いたしましたので、お知らせいたします。



日経BPコンサルティング社が発表したデータによると、2015年の日本国内におけるスマートフォン普及率は49.7%＊1となり、国内人口の過半数が未だスマートフォンを利用していないことが伺えます。このような状況を受け、LINEではスマートフォンのコミュニケーションインフラ提供者として、また、コンテンツプロバイダーとして、人と人、人とコンテンツの繋がりをより快適にすることを目的に、モバイル通信環境向上を目指してMVNO事業への参入を決定いたしました。

＊1 出典：日経BPコンサルティング「携帯電話・スマートフォン“個人利用”実態調査2015」

<LINEモバイルの特徴>

1. アンリミテッドなコミュニケーション — 「LINE」「Facebook」「Twitter」使い放題

「LINEモバイル」では、App Annie社による「2015年月間アクティブユーザー数ランキング」＊2のiOS／Androidそれぞれにおいて上位5位以内に入る「LINE」、「Facebook」、「Twitter」の主要な機能に関するデータ通信量をカウントしない、アンリミテッドなコミュニケーションを実現します。「Facebook」、「Twitter」の閲覧・投稿および、「LINE」でのトークのやりとりやタイムライン投稿・閲覧に加え、無料通話などが対象となります。

＊2 出所：App Annie 2015 Retrospective Report

2. “安定の品質”と“最適価格” — 1ヶ月500円からの「LINE」使い放題プラン

「LINEモバイル」は、株式会社NTTドコモの通信回線を利用することによる“安定の品質”および、ユーザーの利用状況に応じて利用料金が選択可能な“最適価格”を実現してまいります。利用料金は、1ヶ月最低500円（税別）からを予定しているほか、「LINE」使い放題は、全料金プランで適用予定となります。

3. ユーザーの利用ニーズ毎に最適化された様々な付加サービス

さらに、近年スマートフォンの性能向上と通信環境の高速化・大容量化に伴い動画・音楽・音声などコンテンツのリッチ化が進み、特に若年層においてデータ通信料が大きな負担となっています。そこで「LINEモバイル」では、音楽配信サービスをはじめとしたコンテンツサービスにおけるデータ通信量をカウントしないプランの提供も視野に入れてまいります。そのほか、LINEビジネスコネクトを活用したユーザーサポート、「LINEポイント＊3」との連携による料金支払い時のポイントチャージなどを検討しており、詳細についてはサービス開始時に改めてお知らせいたします。

＊3：「LINEポイント」についての詳細は本日の配布資料内「LINE Pay カード」についてのプレスリリースをご参照ください。

LINEでは、今後も、ユーザーの皆様がより便利に、快適に利用できるコミュニケーションサービスを提供することで、さらなるコミュニケーションが生まれることを目指し、事業展開の加速やサービス強化に向けた取り組みを積極的に行ってまいります。